令和 4 年度 学生FD CHAmmiT 学部提案書に基づく学生への回答書

【法学部】

1 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令利5年3月77日	CHAmmiT参加者(教職員含む)及び,教務課員計7名で,学部提案書について1時間程度実現に向けて意見交換を行った。

2 学部提案書の対応について

学部を「理想の学部」にするための提案について

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
学生のモチベーションを高めるためにも,一人一人 に対してでなくても良いのでフィードバックを活発 にしてほしい		0		授業における学生へのフィードバック方法をシラバスへの必須記載事項としており、シラバス作成段階で教員へ求めているところです。 さらに授業期間内においても、教務課より学内システムでのフィードバック方法などを教員へ周知説明し、フィードバックがさらに活発に行われるよう、教職員連携の上で対応いたします。 学生のみなさんが、より御自身の学習内容を理解していただけるよう、改善をして行きます。
他学年,他学科との交流イベントを増やしてほしい			0	交流イベントの企画が現状ないため未対応としていますが、令和5年度以降は対面授業を中心とした授業実施方針に戻していることからも、学生の 交流機会を増やしていけるよう、検討いたします。
ポータルのシステムのお知らせを配信課ごとに分類 して見やすくしてほしい。お知らせの検索機能を使 いやすくしてほしい。		0		法学部ポータルシステム及び教務システムを、令和5年度より新システムへ以降いたしました。それに伴って、旧システムにて意見のあったスマートフォンでの利用環境やその他仕様上不便であった点を改善しております。 また、今回提案いただきました内容も含め、今後継続的にシステムの仕様改善の検討をして、実装を目指します。
全棟での教室設備の統一		0		現状、各館毎に教室設備が異なる等、授業を行う教員にとって複雑な環境となっておりますが、今後導入及び更新される設備が学生教員にとって分かりにくいものにならないよう、使用感の統一も念頭において検討を続けております。計画が進行している新3号館に関しても上記の点を考慮して教室設備等を検討して行きます。

※令和5年4月1日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。

3 法学部から学生へのメッセージ

コロナ禍での授業も3年が過ぎました。その中で,オンライン授業の活用や従来の対面授業との併用において,様々な課題が表面化されております。 今回,学生の皆さんとお話する中でいただいた様々なご意見も,実際にコロナ禍を経験された実体験からくる貴重な意見であると認識しておりますので,実 現できるよう継続して検討いたします。

今後も,学生の皆さんには積極的にご意見をいただけるようお願いいたします。